

令和3年度(令和2年度実績) 総合評価書 <施設名 多治見市美濃焼ミュージアム >

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日
3. 業務の範囲	(1)ミュージアムの事業の実施に関すること (2)ミュージアムに観覧及び利用の許可に関すること (3)観覧料、利用料金に関すること (4)施設等の維持管理に関すること (5)減免対象者の利用に関すること (6)その他の業務

4. 採点表

評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求めるときは、小数点第1位を四捨五入)	分析・評価、指示等	得点
1 運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間) ②利用人数	①目標値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点 ②目標値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 目標値比とは、指定管理者が指定管理全期間分を指定管理者候補団体選定及び評価委員会に諮り、決定した値を実績値で割って求めた率をいう。 平均値比(36%)=利用人数(延べ5,884人)÷16,337人 上記(2)適用 ※16,337人は平成28年度から令和元年度までの4年間の平均値	85%未満 2~0点	8点
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点			
	(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る:2~0点	・企画展 7回開催。「わが桃山陶一館収蔵品物語ー」代官坂崎源兵衛と根本焼「西浦焼ー多彩な日常の器たち・加納コレクション」「多彩な日常の器たちー(続)西浦焼・加納COLLECTION」第1期、「(続)桃山陶一館所蔵品物語ー」第1期、「多彩な日常の器たちー(続)西浦焼・加納COLLECTION」第2期、「(続)桃山陶一館所蔵品物語ー」第2期 ・多治見市文化財保護センターと連携し、移動展 3回開催。「多治見の上絵付」「尼ヶ根古窯ー瀬戸黒のはじまりー」「やきもの入門ー多治見の古代中世編ー」 ・随時、展示作品の追加や展示替えを実施 ・中高の社会見学を受け入れ実施 ・連携イベント 2回実施。「本町ガリベストリートまちなか美術館」、穴窯フェア「ナイトミュージアム」 ・特別鑑賞会~本物を手に触れる鑑賞~を実施 ・常設展、企画展のギャラリートークを実施	期待以上 13点	26点
2 施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況 (10点)	①清掃		適正に実施されている。	適正(普通) 2点	週に1回、業者に清掃委託をしているほか、職員が毎日清掃活動を行っている。
		②保守・点検	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	適正に実施されている。	適正(普通) 2点	自家用電気工作物管理の月例点検として月例点検年6回、年次点検年1回実施。空調機器設備保守点検を年4回実施。自動扉点検業務を年4回実施。不調確認時は建築住宅課や業者に連絡をし迅速な対応、確認を実施。
		③保安・警備	※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	適正に実施されている。	適正(普通) 2点	日中は、目視及び監視モニターによる警備、夜間は機械警備を委託している。消防用設備定期点検業務を年2回実施。
		④小規模修繕		①外灯電源修繕②新応接室整備事業 ③屋外収蔵用倉庫錆止め塗装 ④車検整備	適正(普通) 2点	指定管理者にて負担。
		⑤危険箇所の把握(施設の取壊)		適正に実施されている。	適正(普通) 2点	閉館日に巡回を行い、来場者の安全に努めている。敷地外周から館内までを確認し、特に可動部があるドア、窓、手すりとバリアフリー用具を重点的に確認している。公共施設点検研修に参加し
	(2)その他管理業務の実施状況 (15点)	①文書管理		キャビネットを活用し、整理方法を見直した。分野ごとに情報を周知する責任者を決め、ファイリングシステムを積極的に活用した。	期待以上 3点	県・市・事業団など各組織、各施設からの受信文書を職員に周知、情報を共有するためのファイリングシステムを活用し、キャビネットを使用し保管することで誰でも文書が探せるようになっている。市のファイリングマニュアルを参考にファイリング研修を実施し、文書管理に活用している。
		②環境への配慮	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	適正に実施されている。	期待以上 3点	紙類を資源活用センターに持ち込み積極的にリサイクルすることで(計500kgのリサイクル実施)、ごみを削減している。対応可能な器具については、消費電力の削減のためにLEDに交換している。夏場の消費電力削減のため、UV・遮熱フィルムやブラインドで西日が差し込むのを防止している。コロナウイルス対策として、環境にやさしいオゾン(O <sub>3</sub> )にて殺菌消毒を行っている。また、資料館時代から引き継いだ不要な備品を処分し、職員の職場環境の改善に努めた。
3 当該施設の経営状況 (5点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	③バリアフリー	日常点検の徹底。車いす・ベビーカーの状態チェック実施。	適正(普通) 2点	希望者に車椅子の貸出を実施。多目的トイレや身体障害者用駐車スペースを設置している。スロープ・手すりの日常点検を徹底。壁面工事の際に、車いすが通れるように工事業者に配慮を要望し、バリアフリーな環境を確保。車いす・ベビーカーの状態をチェックし、車いすのタイヤバルブのゴムを交換、適正な空気圧を維持している。	12点
		④備品管理	適正に実施されている。	適正(普通) 2点	耐久年数を検証するため、備品のメンテナンスを主に職員の手で行うことで経費を削減した。腐食し、劣化した外灯及び屋外倉庫に錆止めコーティング塗装を行った。図書館可動棚の動作不良を、職員の手で直した。	
		⑤個人情報保護	適正に実施されている。	適正(普通) 2点	・個人情報の記された紙類は、鍵付のキャビネットを使用し保管している。 ・個人情報を使用する際は施設長の管理・監督のもとで取り扱っている。 ・新型コロナウイルス感染症防止用「来館者カード」は、毎日倉庫に保管し、一か月を超えたものを随時、シュレッダーにかけて三の倉センターにて焼却処分している。	
		⑥事故等への対応	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	適正に実施されている。	事故なし・対応に不備なし 0点	令和2年8月31日、落雷により、電話機基盤が損傷。電話設置業者の仮基盤により復旧。2月に基盤の取替を完了。素早く対応したため、電話の普通による大きな被害なし。
3 当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点	収入【30,532,752】÷支出【35,042,855】=87% ※事業収入とは別に多治見市指定管理者緊急支援金625,240円の支給あり	100%未満 3点	4点	
4 より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~1点	・全館撮影許可(撮影できないものは表示)。 ・商品が見やすいようにショップ台を工夫。 ・お土産を開発(ピンバッジ、キーホルダー)。 ・定番商品の開発。	期待以上 9点	・お客様から頂いたご要望やご意見にはすぐに対応できるようにしている。 ・昨年度、館内での撮影を一部許可するとしたが、わかりづらいのご意見をいただき、全館撮影OKとし、撮影できないもの(例:著作権で守られている作品など)を表示した。 ・美濃焼を身近に感じられるグッズが欲しいというお声をいただき、機部向付や抹茶碗型のピンバッジ、西浦焼画像入りキーホルダーを開発、好評をいただいている。 ・ショップ台の奥行きが長く、後方の商品が見づらいという指摘から、ミニ展示台を作り商品を見やすく配置した。 ・展示室(「わが桃山陶」の際)に新たに展示パネルを用意した。 ・また、荒川豊蔵のことをもっとお客様に解読できるように、荒川豊蔵資料館学芸員から2回講義を受けた。
		②苦情対応	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは5点とする	適正に実施されている。	適正(普通) 4点	コロナ対策の一環として設置したオゾン発生装置について、安全性を心配されたので、閉館後に使用していることを案内に明記した。 ※当初から有害とされる(0.1ppm以上)にならないように低濃度(0.01ppm)以下に抑え、閉館後に作動していたが、「オゾンで空気除菌しています」という案内の前に「閉館後の文字を追加。
	(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15~12点、適正(普通):11~9点、普通未満~物足りなし:8~0点	・図書室の整備 ・館内の清潔・除菌の徹底 ・コロナと共生できるイベントの企画 ・避難誘導訓練の実施、普通救命講習の受講	期待以上 14点	・図録保存事業として図書室をアレンジ、蔵書数を見直し、当館発行図録の保存環境を整備した。 ・中座竹林を整備、紙資源のリサイクルの徹底、ダイソンクリーナー、オゾン発生装置、プロアを購入したり、外溝清掃・剪定をすることで館の美化に努めている。 ・新型コロナウイルス発生以前から、職員同士が声を掛け合って館内の清潔・除菌の徹底を実施していた。 ・withコロナで「こんなことができます」というパンフレットを作成、配布。楽しく学べるように展示にゲーム性を持たせたり、学校個別でオーダーメイドのプログラムを作成できるようにしている。 ・バリアフリー施設点検、館内点検強化、自主防火訓練強化(消火器を持って走る訓練を実施)。	
5 その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	遅れや不備はない	遅れ・不備なし 減点なし	0点	
	(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり・減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり・減点なし	0点	
合計			【4段階評価】 極めて良好 100~85点 良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下		全体的な評価 良好な管理がなされている。	合計87点 極めて良好

5. 来年度の管理運営(事業執行)に対する指示事項等、評価委員会において出された意見

--